

2019WTS 横浜大会 (エイジ)**オペレーションマニュアル【フィニッシュ】****【TO用】****final 版**

作成者	山口 直子
作成日	2019年3月25日
更新日	2019年5月14日

目次

2019WTS 横浜大会(エイジ)	1
目次	2
体制	3
1. 審判員(TO)、ボランティア(VO)、備品一覧、表示看板(サイネージ)一覧	3
会場・コース	6
1. スタッフ配置図	6
業務詳細・留意事項	8
1. 共通事項	8
2. 業務別詳細および留意点	9
3. フィニッシュ及びフィニッシュ後エリア 備品類レイアウト図、必要個数	12
4. フィニッシュ後エイドステーション及びリカバリーエリア 業務別詳細および留意点	13

■略語一覧

TD	テクニカル・デリゲイト(技術代表)
HR	ヘッド・レフリー(審判長)
TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル(部門のチーフ審判員)
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル(部門のサブチーフ審判員)
VO	ボランティア
G	ガードマン
S	交通整理員
MD	メディカル、医療チーム
KnTU	神奈川県トライアスロン連合

体制

1. 審判員 (TO)、ボランティア (VO)、備品一覧、表示看板 (サインージ) 一覧

CTO/SCTO/TO 無線保有 一覧

名前	役割	具体的な業務役割等	無線	連絡先
山口 直子	チーフ (CTO)	全体統括、横断路対応、 フィニッシュ後対応、ボランティア対応	○	
高柳 佳恵	サブチーフ (SCTO)	統括補佐、着順判定、 着順記録表作成補佐、フィニッシュ対応		
篠原 風沙	TO 1	着順記録表作成		
新津 桂一郎	TO 2	着順記録表作成、◎		
吉村 隆男	TO 3	着順記録表作成		
市川 硬一	TO 4	横断路統括・フィニッシュ分岐付近	○	
山内 大一郎	TO 5	横断路制御・誘導、選手への声かけ		
塚越 景	TO 6	横断路制御・誘導、選手への声かけ、◎		
甲斐 義朗	TO 7	横断路制御・誘導、選手への声かけ		
永塚 美紀	TO 8	フィニッシュ後対応、ボランティア対応		
墨 さち枝	TO 9	フィニッシュ後対応(応援)		
川本 文人	TO10	横断路制御・誘導(応援)		

※ 2019年5月19日(日)朝 5:30 TO全体集合直後にパート毎ミーティングを行います。

集合場所：フィニッシュ後リカバリーエリア選手出口付近 ※スタッフ配置図参照

TO9及びTO10以外は、参加必須です。

※ 連絡先(携帯番号)は、レース当日朝のパート毎ミーティングにて、必要に応じて情報交換します。

※ ◎については、エイジパラTRI1の車いすフィニッシュ時、一時的にフィニッシュ支援に入ります。

※ TO配置についてはあくまで原則であり、状況に応じて別の配置支援に入る場合があるので、
本 OM 熟読と臨機応変なご対応をお願いします。

※ TO9、TO10については、前業務後休憩後11:00ごろへの応援をお願いします。

VO (ボランティア) 一覧および担当エリア

ポイント名	人数(人)	担当・役割	指揮担当TO
フィニッシュ シュート	6 ※2	横断路制御・誘導、観客誘導、声かけ	CTO TO4
フィニッシュ テープ	4 ※2	フィニッシュテープ持ち	SCTO
フィニッシュ 後エリア	10※2	フィニッシュ後アンクルバンド回収	CTO
フィニッシュ 後エリア	10※2	フィニッシュ後エイドステーション対応	CTO
合計	30	—	—

※2 配置するボランティアの人数は、適宜調整。

※3 ボランティアの人数は、フィニッシュ、フィニッシュ後エリア、エイドステーションを含む全体人数。

備品一覧

備品名	数(予定)	特記事項	備考
カラーコーン・ バー・ プラ柵	コーン 10個 バー 8本 プラ柵 6つ	ガントレー・時計は運営者が設置済み。現場確認。 フィニッシュシュート横断路の観客誘導のため、横断路のエリア形成をカラーコーン・バー・プラ柵で設定する。床にガムテープで左側通行の矢印表示をする。	TO設置
着順記載紙 (防水紙または耐水紙に印刷)	約35セット	セット数は全体と表彰対象に合わせてかつ予備も含めて大会事務局が準備したものを運び、計測テーブル脇の机で使用する。 雨天時は記録が残るよう、濡れ防止に配慮する。	TO設置
着順記載用机・ 椅子	机2・椅子4	机と椅子を設置する。	TO設置
筆記用具・ クリップ付バインダーボード	5本・ 3個	黒ボールペンか鉛筆。着順記録作成・記録紙挟む用にバインダーを使用する。雨天時は鉛筆を使用する。	TO設置
フィニッシュテープ	2帯	運営者に有無を確認し、フィニッシュガントレーに運ぶ。VOと調整する。	TO設置
フィニッシュ用表示看板 (サイネージ)	約10箇所	運営者にあらかじめラミネート加工依頼したサイネージを確認し、不足があれば調達する。フィニッシュ後エリア周囲、エイドステーションへ掲示する。	TO設置
紐・白ガムテープ	各1巻	サイネージ取付用他	TO設置
アンクルバンド回収用かご・ゴミ袋・ベンチ	かご6個 ゴミ袋12枚 ベンチ2脚	運営者が配備している備品を確認し、不足があれば運営者に知らせて調達する。選手が座るベンチをリカバリーエリアから運び、近くに並べる。ゴミ袋は70リットル程度のものをKnTU競技本部より持参し準備する。	TO設置
水、給食、机、 どぶづけ、 大会参加賞等	—	運営者が配備している備品を確認し、不足があれば運営者に知らせて調達する。	TO確認 VO設置
ゴミ箱	6個	運営者が配備している備品を確認し、VO作業後の確認。資源ごみを分別するため、3カテゴリー×2個で、サイネージを設置する。	TO確認 VO設置
冷却水、氷等	—	体調不良などの選手向け。フィニッシュメディカル救護所の位置を確認し、医師・看護師と適宜連携する。	TO確認
竹ぼうき	2本	フィニッシュシュートの清掃、落ち葉、小石、砂の除去。	TO設置
タオル等	適宜	雨天時着順記録用机周りの清掃用。	TO設置

表示看板 (サイネージ) 一覧

ガムテープで該当箇所に取り付けするかまたは、上・下の四隅に2箇所穴があいているので、紐を通して、地上1.2m程度の高さの位置に取り付けてください。

取り付け対象: 木、プラ柵、ベンチやテントなど、対象を痛めないように配慮してください。

- ・ フィニッシュシュート: 掲示なし
- ・ ラン分岐点付近 : ランパートが掲示
- ・ フィニッシュ後エリア



1枚



2枚



2枚

- ・ フィニッシュ後エイドステーション



1枚



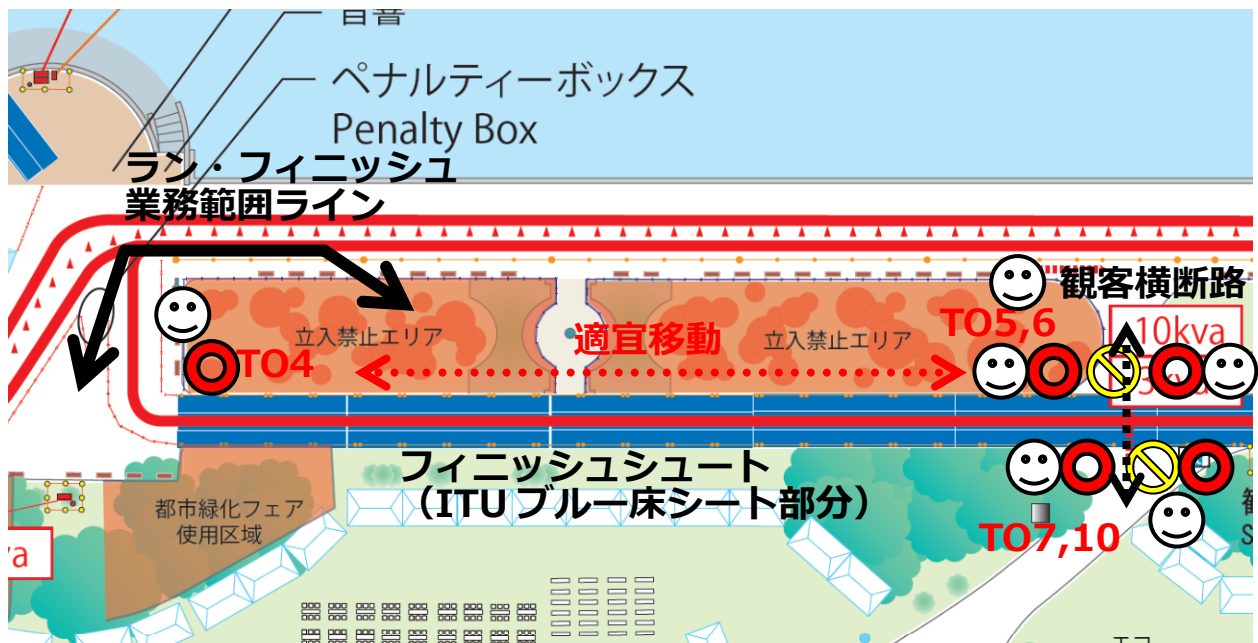
1枚

会場・コース

1. スタッフ配置図

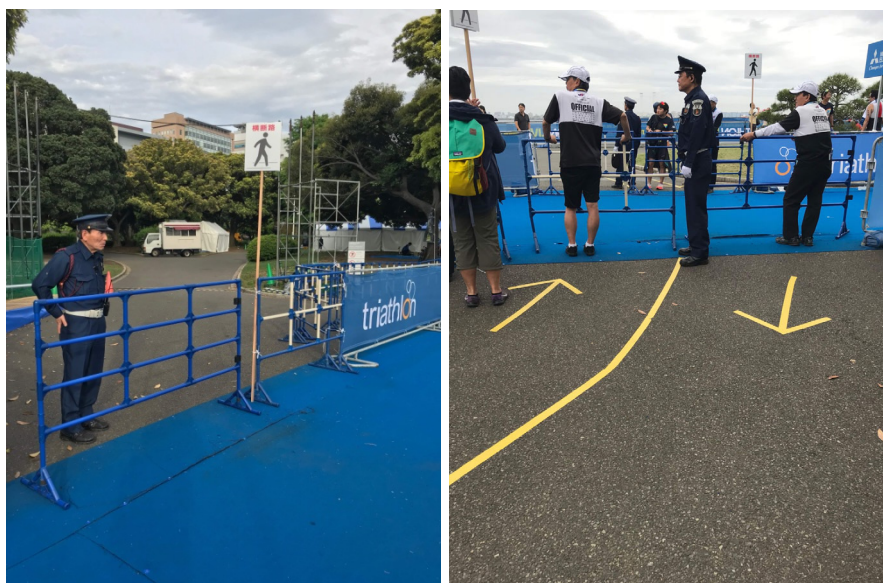
○ :TO
 😊 :VO
 ⊘ :G、S
 ☀ :サイネージ

- ラン・フィニッシュの業務範囲ライン**
 あくまで原則的なラインであり、不測の事態に応じて、フィニッシュ TO がラン分岐サポート等に入ることがあります。ラン TO と連携し、臨機応変なご対応をお願いします。
- 観客横断路**
 ピーク時は観客で非常に混雑します。適切な誘導運営をお願いします。

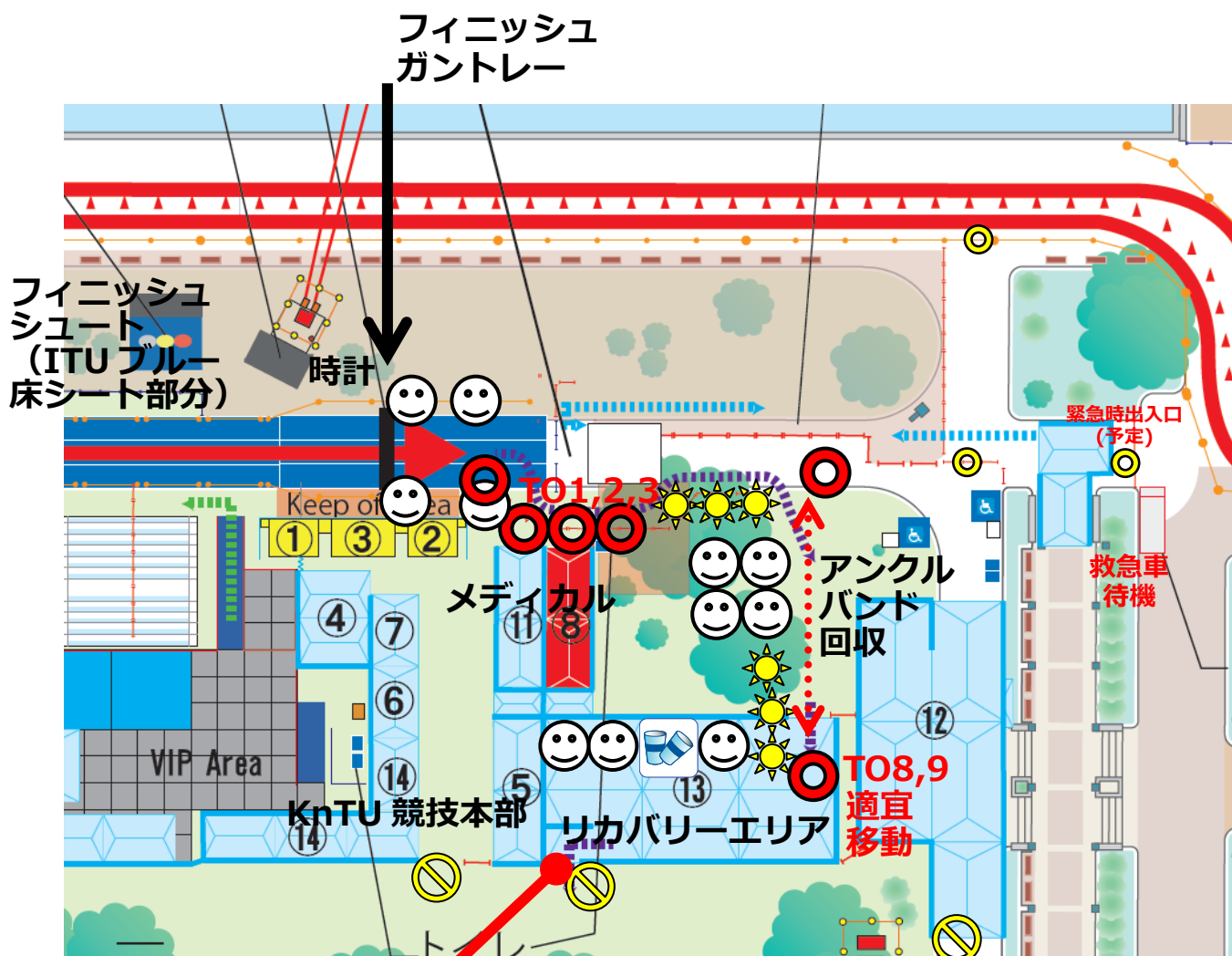


横断路設営状況

横断路担当TOは、横断路の備品を確認して、写真のように設営してください。



⊙ :TO
 ☺ :VO
 ⊘ :G、S
 ☀ :サイネージ



5/19 朝 パート毎ミーティング集合場所

**着順記録用机・椅子
レイアウト状況**



業務詳細・留意事項

1. 共通事項

「Safety and Fairness」「Spectator and Media Friendly」

すべてのTOがこの言葉を胸に刻み、業務に徹し、身だしなみと立ち振る舞いに自覚を持っていただくようお願いいたします。

(1) 情報連絡ルートおよび事故発生時対応

- ・ 事故、障害、トラブル等が発生した場合は、発生場所を担当するTOは、**後続の選手の安全を第一に、競技が大きな支障なく続行できることを優先して緊急対応**してください。
- ・ 緊急対応後速やかに、「発生場所・時間」、「けが人の状態」、「レースナンバー」、「人数」、「対処内容」等を簡潔に、無線保有のTO、もしくはCTOに報告してください。
- ・ CTO、もしくはSCTOは、状況把握をし、KnTU競技本部へ報告してください。

(2) リタイア時・救護時対応

- ・ 競技コース上で本人からのリタイア申出は、意思を確認後、次の対応をおこなってください。
- ・ 競技の邪魔にならないようコースの端かコース外に選手を移動させて、アンクルバンドを取り外し、近くのTOまたはCTOに渡してください。
- ・ アンクルバンドを受け取ったTOはCTOに渡し、CTOまたは無線保有者はレースナンバー、時間、理由等を、KnTU競技本部に連絡してください。
- ・ 体調不良選手については、アンクルバンドを外した後近くのメディカルへ案内し、適切な処置を受けてもらうように支援してください。

(3) エリア管理

フィニッシュシュート及びフィニッシュエリアには、競技選手及び関係者以外は**立入禁止**とします。

①フィニッシュシュート内整備等

- ・ 担当するエリアを事前に視察し、危険箇所の確認や必要機器が適切に配置されているかを確認し、競技が支障なく遂行できるようにしてください。
- ・ フィニッシュシュート横断路には、観客が集まり相当な混雑が予想されます。**競技優先で選手の安全を確保し**、横断路の観客誘導についてGやVOとともに声かけする等スムーズな大会運営をお願いします。

②サイネージの設置

- ・ フィニッシュ用に配備された備品のラミネート加工済みサイネージを設置してください。**本大会はより洗練された運営**としていますので、サイネージとガムテープ表示は最小限にしています。サイネージ掲出等の必要がある場合は、CTOと相談してください。

④同伴フィニッシュの禁止

- ・ 本大会はフィニッシュにおいて、選手以外の家族、チーム等の**同伴フィニッシュは禁止**とします。

⑤前開きファスナー着用選手

- ・ 前開きファスナー着用選手の前開きファスナーが完全に閉まっている場合は、今年は黙認します。
- ・ 上半身裸や前開きファスナーが下がっている選手に対して警告を行い、着衣・修正される間は**STOP & GO**による対応としてください。また、TOの警告に応じない場合は、ペナルティを科す場合があると選手に伝えてください。
- ・ 選手から質問を受けた場合、「**詳細は競技規則第39条をご確認ください。前面ファスナー着用は禁止されています。発見した場合は、ペナルティを科す場合があります。**」と回答をお願いします。

2. 業務別詳細および留意点

- 特記なき場合は、競技運営マニュアルに準じます。
 - フィニッシュエリアのTOとVOの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。
- 表中記号の意味は、◎主担当、○副担当を示します。

タイムライン・業務内容	担当者		業務詳細・留意事項	
	TO	VO		
前日確認・当日事前準備	フィニッシュエリア全体設営	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当するエリアを事前に視察して、運営者が設置するフィニッシュシュート及びフィニッシュガントレー設営等が、図面通りになっているかを確認してください。 ・ フィニッシュガントレー付近の計測エリアのスタッフと顔合わせを行い、時計の位置、数、それぞれの役割、作動状況を確認してください。 ・ 着順記録用の机・椅子・筆記用具・備品類を確認し、机と椅子は当日フィニッシュ後リカバリーエリア等から運搬して、設置してください。筆記用具と備品類はCTOまたはSCTOがKnTU競技本部から運びます。 ・ フィニッシュシュート他危険箇所の確認や、横断路の必要備品・用具が適切に配置されているかを確認してください。競技が支障なく実施できるように、TOが競技者の視点に立ち、必要であれば適宜修正をしてください。修正した場合は、最終フィニッシュCTO及び技術代表TDへの確認をお願いします。 ・ フィニッシュシュートの小石の除去、清掃等を竹ぼうきで適宜実施してください。 ・ フィニッシュテープの有無を確認し、準備をしてください。 ・ フィニッシュ後エリアのアンクルバンド回収位置や備品類、フィニッシュ後エイドステーションの位置や備品類を確認してください。 ・ フィニッシュ後のメディカル救護所の位置を確認し、MD・医療スタッフにご挨拶するとともに、レース当日の天候等の必要に応じて、準備と情報共有を行ってください。 ・ 救急搬送ルートを確認してください。 ・ サイネージの設置場所は、配置図に図示したフィニッシュ後エリア付近とし、木やプラ柵などの適切な位置に紐で設置し、片づけ時も忘れないようにしてください。
	フィニッシュ後エイドステーション・リカバリーエリア	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィニッシュ後エイドステーション及びリカバリーエリアは、後述する章を参照してください。 <p>※別レイアウト図も参照</p>
	VO到着	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィニッシュとエイドステーション担当のVOが到着したら、VOの役割分担をCTOが決めるので、その後それぞれに配置していただきます。 ・ 担当TOは配置されたVOと業務内容の打合をしてください。

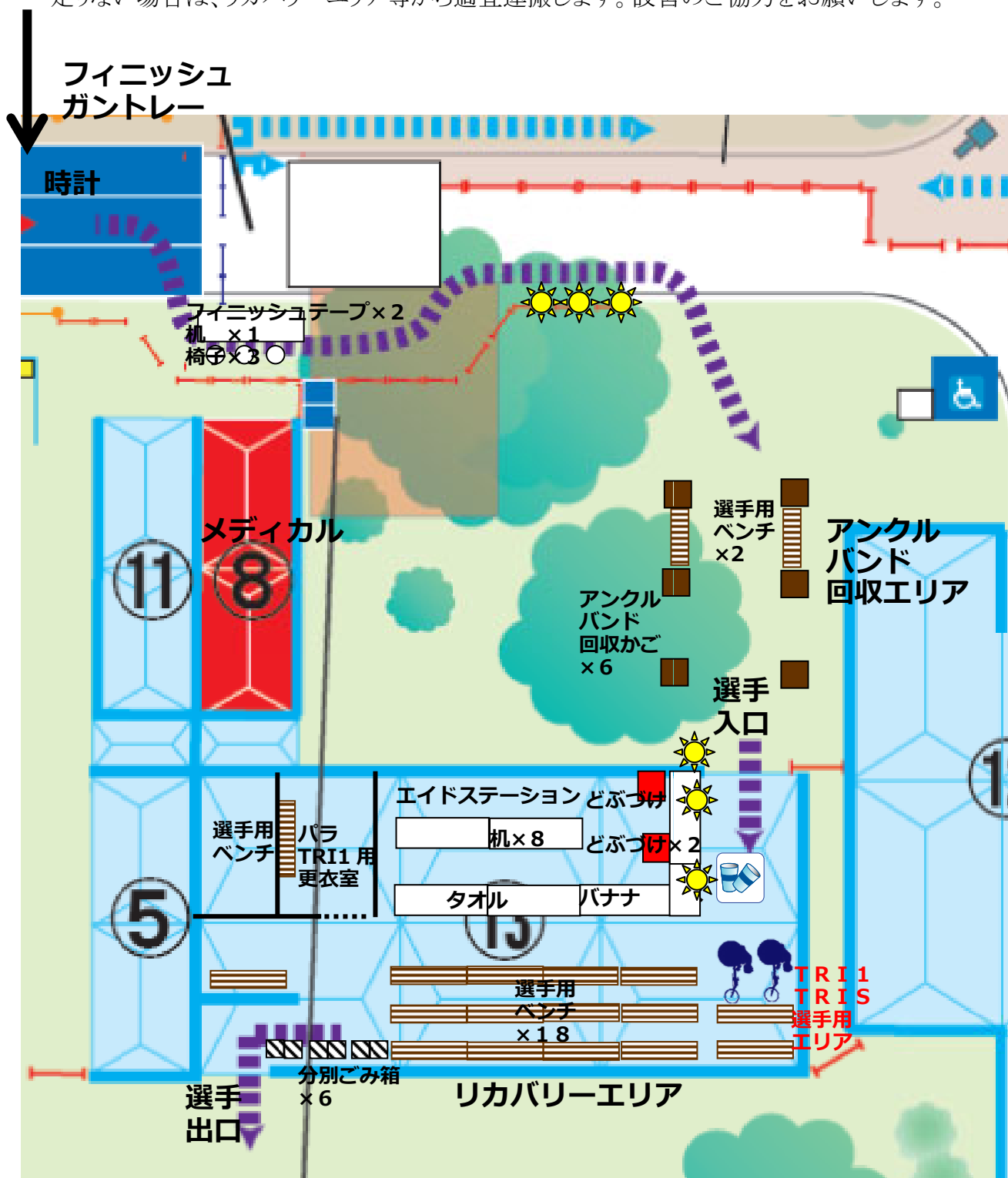
スタート時	フィニッシュエリア及びガントレー下の時計のスタート	◎	—	<ul style="list-style-type: none"> 時計の位置を最終確認し、調整してください。 最初の競技エイジパラトライアスロンスタート時間にあわせて、時計をスタートさせてください。エイジパラトライアスロンの後、エイジスタンダード最初のウェーブスタートに、時計を再度合わせるようにしてください。 時計が地面にもある場合は、ウェーブ毎に時計を競技中に合わせられるか検討し、準備してください。 天候によりスタート時間の変更がある場合は、各ウェーブのスタート時間を確認してください。 各ウェーブの競技制限時間の確認をしてください。
	着順判定 着順記録 最終記録の準備	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> フィニッシュ順(総合順位)の着順表と、表彰対象毎の着順表を用意して、フィニッシュ順に手書きで記録を作成してください。 特に、選手がフィニッシュ前で競ってゴールした時の着順判定および記録を、SCTOが取るようにしてください。 最終記録は、計測業者が行いますが、着順記録表の整理は表彰対象毎に随時行い、最終走者が通過後は、速やかに着順記録表をCTOに渡してください。
競技中	フィニッシュエリア全体 フィニッシュテープの扱い方 アンクルバンドの回収	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> フィニッシュテープの扱い方をVOに伝え、数回練習をしてください。 フィニッシュ後は、速やかに選手をアンクルバンド回収エリアへ誘導してください。 パラトライアスロンの選手も参加しています。TRI1のラン車いすが高速度を保持したまま、フィニッシュする場合がありますので、パラトライアスロンTRI1の車いすを停止させる支援の担当TOは、フィニッシュガントレー付近で時間になったら待機してください。 その他、パラトライアスロンのフィニッシュでの対応がある場合は、CTOより依頼しますので臨機応変に対応してください。 アンクルバンド回収エリアでは、椅子とアンクルバンド回収かごを用意して、選手自身に取外して入れてもらうことを原則とします。 選手が疲労していて、自分自身で取外しができない場合は、VOが支援して速やかに取外しをしてください。(女性選手のアンクルバンドは、女性VOスタッフが取り外すことが望ましい。) TOはフィニッシュ後に起こるアンクルバンドに関するトラブル対応等をお願いします。詳細は、後述する章を参照してください。 アンクルバンド回収が終了した選手は、フィニッシュ後エイド、リカバリーエリアへ誘導し、選手が滞留しないよう適宜TOがコントロールしてください。詳細は、後述する章を参照してください。

競技中	フィニッシュ後 メディカル対応 リカバリーエリア	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> VOが体調不良の疑いがある選手に気付いたら、TOへ連絡するように依頼してください。詳細は、後述する章を参照してください。 フィニッシュ後の選手への給水、参加賞配布等すみやかな運営を心掛けるようVOに伝えてください。 リカバリーエリア周辺が選手で混雑してきたら、すみやかに移動するよう、適宜声かけしてください。 VOの交替・休憩等に配慮してください。
	フィニッシュ前の 声かけ	◎	—	<ul style="list-style-type: none"> 上半身裸や前開きファスナーが下がっている選手に対して警告を行い、着衣・修正される間はSTOP & GOによる対応としてください。 サイネージの掲示がないため、フィニッシュ前の選手の注意喚起を、ラン分岐点のフィニッシュシュートで必要に応じて行ってください。可能であれば、VO、PBTOやラン定点TOと連携してください。 「サングラスを外してください」 「レースナンバーを前へ」 いずれの注意喚起も、選手は分かりやすく、ジェスチャーとともに声掛けしてください。
	制限時間の対応	◎	—	<ul style="list-style-type: none"> トップ選手のフィニッシュ、最後尾選手のフィニッシュの情報共有を、CTOから無線連絡及びフィニッシュTOへ行ってください。 最後尾付近の選手の制限時間については、HRが適宜判断します。(できるだけ完走を支援)
競技終了後	撤収作業	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> 本大会は運営者が撤収するので主体的に実施する必要はありませんが、掲示したサイネージ、フィニッシュテープ、借りた備品類等はK n T U競技本部へ返却するため、まとめてください。 最終競技の最後尾選手がフィニッシュガントレー通過後は、すみやかにVOに声かけし、簡単な後片付けと備品収集の協力をお願いしてください。 フィニッシュエリアにゴミや備品類が残ることのないよう、フィニッシュシュート上・エリア内の確認と、清掃をお願いします。 VOの終了時間により、適宜配慮するように対応してください。

3. フィニッシュ及びフィニッシュ後エリア 備品類レイアウト図、必要個数

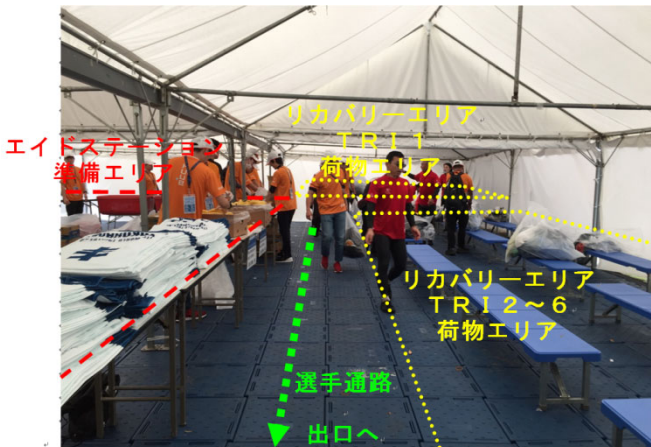
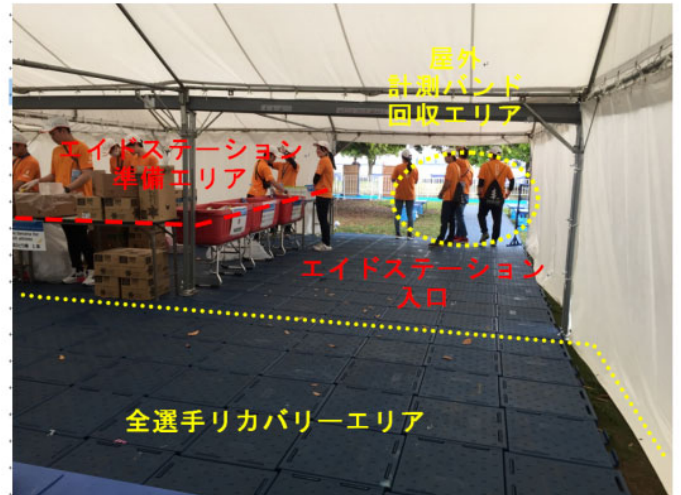
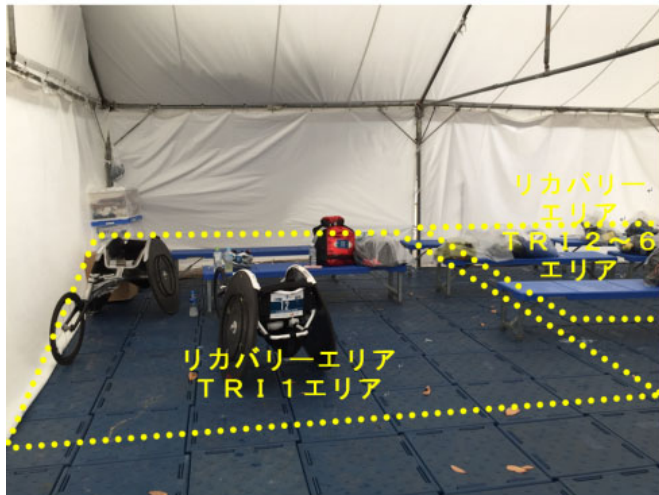
※ 必要な備品及び数量は、大会運営者により配備されます。

足りない場合は、リカバリーエリア等から適宜運搬します。設営のご協力をお願いします。



4. フィニッシュ後エイドステーション及びリカバリーエリア 業務別詳細および留意点

タイムライン・業務内容	担当者		業務詳細・留意事項	
	TO	VO		
当日事前準備	5:50～ パート毎 ミーティング後	◎	－	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィニッシュ後エリア形成状況を配置図を参考にアンクルバンド回収位置、フィニッシュ後エイドステーションの位置を確認し、備品類を確認してください。 ・ 体協エリア担当者と会って挨拶してください。 ・ KnTU競技本部へのアクセスルートを確認してください。 ・ フィニッシュ後のメディカル救護所の位置を確認し、MD・医療スタッフにご挨拶するとともに、レース当日の天候等の必要に応じて、準備と情報共有を行ってください。 ・ 救急搬送ルートを確認してください。 ・ テント内のエイドステーション給水・給食エリア及びリカバリーエリアの配置と動線を、配置図を参考にして、テント内で検討しながら設営をしてください。 ・ リカバリーエリアは、エイジパラ選手の到着が最初になるので、選手用ベンチの位置、更衣エリア、多目的トイレエリアとメディカルエリアを、一通り確認してください。
	6:20～ 備品類の状況確認	◎	－	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配備されている備品類の状況確認をしてください。足りないものがあれば、体協エリア担当者と協議して、セレスポへ手配をしてもらってください。
	7:00～ フィニッシュ後 エイドステーション リカバリーエリア 準備	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィニッシュとエイドステーション担当のVOが到着したら、VOの役割分担を決めて、それぞれに配置していただきます。 ・ エイドステーションの給水・給食・参加賞エリア、分別ゴミ箱、リカバリーエリア及びアンクルバンド回収エリアの設営をVOに配置図のようにお願いしてください。設営が終わったら、確認してください。 ・ リカバリーエリアはエイジパラ選手の最終荷物置場となります。配置図を参考に、TRI1・TRISからパラトライアスロンの各カテゴリー毎に荷物を並べられるよう、設営してください。 ・ 特にTRI1・TRIS選手用エリアは、アクセスしやすいエイドステーション入り口正面のエリアにすることを念頭において、広めにベンチを配置してください。 ・ それ以外の選手用ベンチは、等間隔に選手の動線(テント入室→給水・給食受領→リカバリーエリア利用→ゴミ箱→テント退室)を考慮して、効率よく配置してください。TRI2～6選手の荷物は、TRI1等選手よりも奥のベンチに配置してください。



スタート後	7:50~ SEA 荷物搬送	◎	-	<ul style="list-style-type: none"> SEAがT1からエイジパラ選手の荷物を輸送して、リカバリーエリアに配置します。 TRI1・TRISは、エイドステーション入り口正面のベンチへ、TRI2~6は、その奥へ、レースナンバー順にわかりやすく配置するのを、必要があれば支援してください。 TRI1の生活用車イスは、ハンドラーがいない場合は、通常はSEAがフィニッシュ後リカバリーエリアにT1荷物とともに運搬していますが、選手の個別ヒアリングシートに従ってSEAが行うので、必要があればTOが支援してください。
-------	-------------------	---	---	--

競技中	9:00過ぎごろまで パラ競技終了 SEA荷物確認	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> アンクルバンド回収エリアでは、椅子とアンクルバンド回収かごを用意して、選手自身に取外して入れてもらうことを原則としますが、必要があればVOまたはTOが支援してください。 エイジパラ選手がそれぞれ荷物を持って退室するので、必要があればTOが支援してください。 SEAが、まだ荷物を引き取りに来ていないエイジパラ選手の荷物をT2へ運び、エイジ選手のリカバリーエリアの使用ができるように、最終の確認まで行うので、必要があればTOが支援してください。
	エイジパラ競技終了 9:30ごろから～ エイジ終了まで	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> エイジ選手がフィニッシュ後エイドステーションに到着し始めれば、アンクルバンドのトラブル対応、フィニッシュ後時間が少し経過した後での体調不良選手がいないかの確認等が、主な業務となります。テント内やフィニッシュ後エリアを適宜移動し、対応してください。 エイドステーションの選手へのサービス対応は、VOが実施します。 大会参加賞であるタオルを、一人一枚を厳密に配布することをVOに伝えてください。 予備の余裕がありません。 アンクルバンドに関するトラブル対応は、KnTU競技本部が近いので、直接伺ってトラブル内容・事情を説明し、本部からHR及びTDへ協議していただくように、対応をお願いします。 メディカル関連対応は、メディカル救護所が近いので、可能な範囲で選手に付き添い、直接案内してください。フィニッシュ後すぐに倒れたり挙動がおかしい選手は、フィニッシュゲート近くでメディカルがすでに対応しているので、エイドステーションテント内では重篤な選手は比較的少ない場合が多いです。 救急搬送ルートを確認して緊急対応時に備えてください。 落し物を見つけた場合は、KnTU 競技本部へ随時届けてください。
競技終了後	撤収作業	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> 本大会は運営者が撤収するので主体的に実施する必要はありませんが、掲示したサイネージなど備品類等はKnTU競技本部へ返却するため、まとめてください。 最終競技の最後尾選手がエイドステーションを退出後は、すみやかにVOに声かけし、簡単な後片付けと備品収集の協力をお願いします。 ゴミや備品類が残ることのないよう、エリア内の確認をお願いします。 VOの終了時間により、適宜配慮するように対応してください。